

4 鷹の台公園のあり方調査検討業務委託報告書

令和3年度から4年度にかけて実施した鷹の台公園のあり方調査検討の報告書では、鷹の台公園のあり方、及び管理運営のあり方について、次のとおり示しています。

(1) あり方調査検討の視点

基本事項の整理や市民意見等を踏まえて、次の3つの視点から事業のあり方を考察しました。

- 地域に親しまれる公園整備と地域活性化の視点
- 公民連携による公園の整備・管理運営の視点
- 地域との連携による公園活用の視点

(2) 報告書における事業のあり方

① 鷹の台公園整備のあり方

ア 立地特性

駅に近く、中央公園に近接し、戸建て住宅街と低層マンションに囲まれ、商店街に隣接する状況から、土地利用及び立地環境に留意しながら、公園整備の方向性や機能に関する要望等を総合的に勘案して検討する必要がある。

イ 導入機能

具体的な整備内容は、民間活用を想定しつつ、公園利用者のニーズや周辺住民の声を汲み、地域に求められる機能の導入を図る必要がある。

ウ 事業手法

整備手法は、全国で100以上の公園で導入され、同規模の公園でも多くの事例がある、公募設置管理制度を想定する。また、管理運営については、指定管理者制度を導入する場合、期間は公募設置管理制度に合わせた20年(10年+10年)が考えられる。

エ 望まれる役割や機能

- 周囲は、多くの人の往来が期待できるため、たかの台本通り及び水車通り沿いに、公園敷地を活用した歩道状空地が必要と考えられる。また、日当たりや風通しが良い環境を生かし、公園マルシェ等のイベントの実施を前提とした整備・運営が考えられる。
- 公園施設は、多くの市民が集える草地・芝生広場、園路、パークセンターのほか、日除けや小雨対策を想定した大屋根のある空間、複合遊具等を設置したエリア、防災機能を向上させる防災倉庫等が望まれる。

オ 周辺の公園の利活用

周辺の中央公園や上水公園等の1ha以上の既存公園は、周囲の土地利用や施設の性格等を勘案しながら、収益施設等の設置の可能性について検討する。

② 公園等の管理運営のあり方

近年の都市公園の管理運営状況を踏まえつつ、地域の声の具現化や市の財政負担の軽減を図る手法として、本事業を契機に、次の2つの指定管理の仕組みを検討する。

ア 鷹の台公園、中央公園、上水公園を核とする周辺の中小規模公園を含めた指定管理者制度の導入検討

民間のノウハウにより、効果的に地域の活性化や市民活動との連携を図るとともに、中小規模公園の課題解決に資する仕組みを構築する。民間事業者の能力を最大限に発揮できる制度設計を行うことで、公園を軸に利用者の目線に立った地域のまちづくりを期待する。

イ 中央公園の総合体育館・グラウンド・テニスコート、上水公園テニスコート、きつねっばら公園子どもキャンプ場、ふれあい下水道館を含めた指定管理者制度の導入検討

地域の関連施設を一体的に指定管理者が管理運営することで、施設単体への指定管理者制度導入では見いだせない、民間の創意工夫と活力の活用が期待できる。また、複数の施設の一体化により、コスト面の課題解決に寄与する。

5 サウンディング型市場調査

公園整備に関する計画策定や事業手法の検討を進める前に、「鷹の台公園のあり方調査検討業務委託報告書」に基づき、民間事業者の視点から自由かつ実現可能なアイデアやノウハウをご提案いただき、市場性を確認するとともに、事業内容及び事業者募集に係る条件設定を検討する際の参考とすることを目的に、サウンディング型市場調査を実施しました。

(1) 経過

- 事前説明会(基調講演、事業概要説明、地域活動の紹介)
令和5年2月13日(月)
- 個別対話の実施期間
令和5年3月20日(月)～4月14日(金)

(2) 参加状況

- 事前説明会 49社/79名
- 個別対話 18事業者(複数の企業で参加された場合も1事業者としています。)

(3) 調査結果の概要

① 鷹の台公園等の整備やあり方に関すること

ア 鷹の台公園における整備手法・内容に関する提案の概要

【整備手法】

- 公募設置管理制度の活用による整備と、指定管理者による運営の組合せが望まれる。
- DB※1(設計・施工一括発注方式)と公募設置管理制度の併用による整備と、指定管理者による運営の組合せが考えられる。
- 設計から整備・管理運営まで一体的な事業とすることが望ましい。
- 中央公園や体育館等との管理一元化により利便性の向上が期待できる。
- 鷹の台公園については立地条件や規模からみて収益性に課題がある。
- ネーミングライツの活用を推奨したい。

【整備内容】

ハード	パークセンター、カフェ・飲食店、地域交流施設、防災設備、駐輪場、遊具、多目的広場、環境配慮設備、自動販売機 など
ソフト	地域コーディネーターの配置、近隣商店街との連携イベント、コミュニティサービス、情報発信、キッズカー等の出店 など

イ 事業の着手時期及び事業期間についての意向・考え方

【着手時期】

- 協定締結から供用開始まで1年半から2年程度を想定している。
- 市の想定によることできる。

【事業期間】

- 公募設置管理制度の場合は、20年間(10年更新)が望ましい。
- 指定管理者制度と公募設置管理制度を併用する場合、指定管理の期間も公募設置管理制度にあわせて20年間(10年更新)が望ましい。

ウ その他の公園に関する設置管理許可等についての事業提案の概要

- 立地条件が十分ではないが、中央公園で公募設置管理制度の活用が考えられる。
- 鷹の台公園及び中央公園以外は、建物の設置を伴わない屋台やキッチンカー等の可搬性のあるサービス提供が期待できる。
- きつねっぱら公園の有効活用が期待できる。

② 公園等の施設の管理運営手法やあり方に関すること

ア 公園等の施設の管理運営にあたっての事業提案の概要

- 包括的に管理を行うことで管理費の合理化、効果的かつ効果的な管理運営が見込める。
- 常駐管理を基本とした維持管理により質の向上が図られる。
- 地域の人材を活かした運営とすることが可能である。
- DX技術の提供による管理運営が考えられる。
- 管理運営を行うにあたって公園内にパークセンターを設置する。

イ 主体的に参画が可能と考えられる事業範囲・分野

- 事業全体の総括、設計、整備、建設、指定管理業務、植生管理、公募設置施設の設置・運営、市民協働等のソフト面の取組、公園活性化のモニタリング、資金調達及び提供、スポーツ施設の管理運営、通信関連事業など

ウ 連携可能な事業分野(他の事業者との連携を想定することも可)

- 自社の専門外の分野、植生管理、施設管理、飲食・物販・イベント等の運営、地元事業者との連携、地域団体、教育機関等との連携

エ 施設の維持管理・補修等(公園にあたっては植生管理を含む)の管理運営に関する提案

- 中長期的な視点に基づいた管理運営や植生管理、常駐管理者の育成、地元事業者との連携など

オ 市民協働・地域連携の推進に関する提案

- 防災に関するイベントの開催
- 協働に関する専門スタッフの設置
- 新たなコミュニケーションが形成される空間づくりや、事業の実施
- 地元の住民、団体、大学、学生等との連携
- 公園ボランティア、アダプト制度の継続

③ 公募条件等

ア 参画条件に関する意向

- 鷹の台公園の整備、維持管理だけでは、参加へのハードルが高い。
- 公募設置管理制度を活用する場合は、指定管理者制度をあわせて仕組みが望ましい。
- 複数の公の施設の包括的な指定管理となる場合は、参加に前向きである。
- 公募から申請まで最低でも3か月の期間は設けてほしい。
- 長期間の事業期間となる場合、単一の事業者ではなく複数の事業者によって管理されることが望ましい。

- BTO※2またはDBO※3方式を前提として、一部を公募設置管理制度で整備する事業スキームも考えられる。

6 整備及び管理運営の基本的な方針

(1) 整備の基本的な方針

① 整備内容の検討

新たに整備する鷹の台公園の基本的な整備内容については、これまでの取組を踏まえつつ、さらに地域の意見を伺いながら、市の関連計画の具現化に向けて、令和5年度に基本計画を策定します。

② 整備手法の方針検討

鷹の台公園は、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公園施設の設置を前提とする、公募設置管理制度の活用を基本とした公民連携手法により整備します。これにより、新たに整備する公園に民間事業者の優良な投資を誘導することで、公園の質の向上や利用者の利便性の向上を目指すとともに、市の財政負担の軽減を図ります。

③ 周辺公園の再整備・利活用の方針

- 鷹の台公園周辺で、地域の核となり得る比較規模の大きい既存公園は、周囲の土地利用や施設の性格等を勘案しながら、公民連携による公園の質の向上に向けた提案を求めます。
- 中央公園の駐車場は、有料化に向けた事業提案を求めます。

(2) 管理運営の基本的な方針

国や東京都の動向、市が抱える課題、地域の声、あり方調査検討の結果、サウンディングの結果等を踏まえ、管理運営方法の仕組みを構築する上で、基本的な方針を示します。



イ 収益による利用者サービスの還元

- 自主事業等ソフト面の取組への還元によりサービス向上を図りたい。
- 施設の充実・補修等へ充当して質の向上を図りたい。
- 鷹の台公園のみの運営では、大きな収益は期待できないと考えられる。

ウ 費用負担について

- 指定管理料は、最低賃金の上昇や物価高騰を加味した指定管理料を設定してほしい。
- 鷹の台公園整備については、公募設置管理制度を活用する場合は、整備費用全体の1割を事業者負担の上限とし、その他を市が負担してほしい。
- 基本的なインフラ整備は市が負担する形が望ましい。

エ 本事業に係るその他の意見・要望・提案等

- 受託後に市民意見の反映等で設計内容に変更等が生じる場合は、スケジュールや予算の面で柔軟に対応できる設定してほしい。
- 受託者に一方的なリスクを背負わせることのない仕様を望む。
- できる限り多くの公園等の事業を一括で公募する方が、スケールメリットを出せることができる。
- 鷹の台公園の用途地域が第1種低層住居専用地域であることについて懸念がある。
- 要求水準に見合った指定管理料を想定してほしい。
- 地域ボランティアやコーディネーター役と連携することでサービスの偏りを避けることができる。
- 中央公園との役割分担を明確化することで、各公園の魅力向上に向けた活動がしやすくなる。

※1 DB方式 (Design-Build)	民間に施設の設計・建設の一括発注を行い、行政が所有、維持管理・運営等を行う方式。
※2 BTO方式 (Build-Transfer-Operate)	民間が施設を設計・建設し、施設完成後に行政に施設の所有権を移転し、民間が維持管理・運営等を行う方式。
※3 DBO方式 (Design-Build-Operate)	民間に施設の設計・建設・維持管理・運営等を一括して発注する方式。

7 事業推進により期待する主な効果

(1) 地域や利用者等へ向けた効果

- 新たに整備する鷹の台公園をはじめとした地域の核となる公園に、民間事業者のノウハウや活力を生かした収益施設が設置されることで拠点性が高まり、賑わいが創出され、公園の魅力向上のみならず、周辺地域への経済的な波及効果が期待できます。

【主な関連計画】第四次長期総合計画、都市計画マスタープラン、第三次みどりの基本計画、経営方針推進プログラム

- 公園及び地域の公の施設の一体的な指定管理者制度の導入により、スケールメリットを活かした民間事業者の柔軟な発想とノウハウによる総合的な管理運営が図られ、各施設の特徴を踏まえた新たなサービスの提供など、施設間の相乗効果が期待できます。また、同地域内に新たに整備を進める鎌倉公園（農業公園）とのさらなる連携強化や中小規模公園の効果的な利活用が期待できます。

【主な関連計画】都市計画マスタープラン、文化スポーツ推進計画、第三次下水道プラン、経営方針推進プログラム

- 地域の多様な主体、指定管理者、市が連携・協働しながら管理運営を行うことで、利用者目線のサービス提供による新たな付加価値の創出や、指定管理者の様々な自主事業による収益につながり、公園等を核とした観光まちづくりの推進が期待できます。

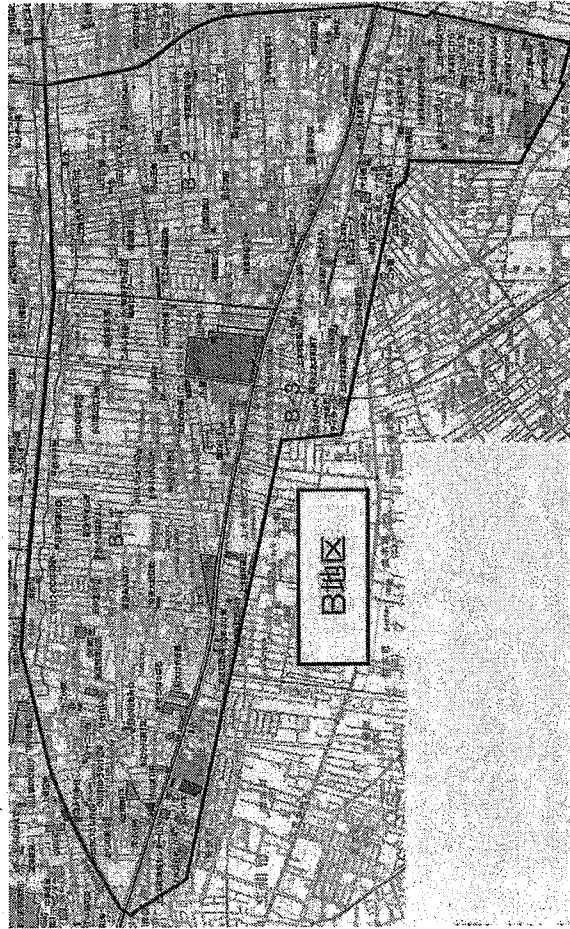
【主な関連計画】観光まちづくり振興プラン、経営方針推進プログラム

- スケールメリットを活かした指定管理者制度により、効率的・効果的な管理体制が確保されるとともに、民間事業者のノウハウにより利用者ニーズが的確に把握されることで、施設の維持管理の質の向上が図られます。併せて、平時の防災対策や災害時の防災機能向上に向けた体制確保が期待できます。

【主な関連計画】第三次みどりの基本計画、地域防災計画、経営方針推進プログラム

① 公民連携による管理運営手法の導入

- 地域の多様なニーズに応えつつ、本事業の推進に係る関連計画の具現化を図ることで、市民サービスの向上、地域の活性化を図る管理運営手法と仕組みを導入します。
- 具体的には、新たに整備する鷹の台公園のほか、中央公園や上水公園をはじめとした市南西部地域の90を超える公園、及び同地域内にある中央公園の市民総合体育館、グラウンド、テニスコート、上水公園のテニスコート、きつねっばら公園子どもキャンプ場、ふれあい下水道館を対象施設とした指定管理者制度を導入することにより、スケールメリットを生かした公民連携を進めます。
- 対象区域（下図B地区）は、日常の公園管理における区分け、コミュニティの中心である学校区、日常の生活圏、地区内の公園数等を考慮して設定しました。地域内には、「市の特徴的な農地の保全と農を身近に感じる都市公園」をコンセプトとした新たな都市計画公園である鎌倉公園の整備予定地もあります。



小平市立公園等一覧図（B地区抜粋）

② 具体的な仕組みの検討

これまでの取組を踏まえつつ、引き続き地域の意見等を伺いながら、市の計画の具現化に向けて、令和5年度に公民連携の具体的な仕組みの検討を進めます。

(2) 市の負担軽減に向けた効果

市が直接維持管理するこれまでの施設運営と比べて、公民連携手法の仕組みを構築することで、以下のような効果により、市民サービスの向上が期待できます。

- 公園へ収益施設の設置等により、指定管理者が一定の収益を上げ、この一部を公園の管理運営に還元することができまます。
- 指定管理者の自主事業や市との共催事業とすることで収益に結びつけ、その一部を公園に還元することができまます。
- 施設の品質や利便性の統一的な向上が図られます。
- 物品調達や設備投資、人件費などのコストを施設ごとに計上する場合と比べて、公民連携により一体的な管理運営を行うことで、スケールメリットを活かしたコスト削減が期待できまます。
- スタッフの配置や業務の統合が容易になり、人員配置や業務の効率化が図られます。
- 各施設で培われたノウハウや経験を共有することができ、全体のコストメリットの向上が図られます。



8 想定する今後の主な予定

- 令和5年度は、鷹の台公園整備基本計画の策定等を行います。計画は、市民ヒアリング、ワークショップ等の市民参加の取組を行いながら検討を進め、素案のパブリックコメントを経て策定します。
- 令和6年度に、公募設置管理制度及び指定管理者制度における事業者の公募を行い、令和7年度から選定した事業者による鷹の台公園の設計・整備、対象施設の管理運営等が進められる予定とされています。

年度(令和)	共通事項	鷹の台公園	その他公園	体育館	その他施設	
5年度	・条例改正 ・公民連携手法決定	整備計画策定	市による管理	現行の指定管理	市による管理	
6年度	事業者公募(公募設置管理制度・指定管理者制度等)	・事業認可 ・用地買戻				
7年度	指定管理者による運用(鷹の台公園は完成後から)	公募設置管理制度活用 公園設計	提案等に応じて改修			
8年度						整備工事
9年度						供用開始

※事業者提案により、スケジュールや整備内容等が異なる場合があります。

小川駅西口地区市街地再開発事業の再開発ビル着工について**1 概要**

現在、小川駅西口地区市街地再開発組合において既存建物の解体工事が進められており、本年12月から再開発ビルの建築工事が開始される予定です。

約3年後には小川駅西口が「小平市の西の玄関口」として新しく生まれ変わります。

2 建築工事期間（予定）

令和5年12月～令和8年度上半期

3 再開発ビルの施設構成

地上27階建て

- ・ 1階～3階 商業店舗
- ・ 4階～5階 市の公共施設
- ・ 6階～27階 住宅

4 工事説明会

再開発組合では、工事説明会を来月下旬ごろに予定しています。

開催日時等の詳細は、今後決まり次第、お知らせします。

5 問い合わせ先

地域整備支援課 地域整備支援担当

電話042-346-9592

丸いポストのある風景

ポストカードフォトコンテスト作品募集



懐かしさと親しみを感じさせてくれる丸ポスト。

今年も、全国の「丸ポスト」と「人々の暮らしや風景」とのかかわりを視点にした写真を募集します。

〈第15回丸いポストのある風景ポストカードフォトコンテスト入賞作品〉



金賞「雨宿り」(千葉県香取市) 撮影者:磯野宏樹さん



銀賞「ひとやすみ」(岐阜県美濃加茂市市之上町 ぎふ清流里山公園)
撮影者:安藤リサさん



銀賞「まだまだ現役だよ!」(東京都奥多摩町留浦地区)
撮影者:星野郁男さん



小平丸ポスト賞「平和を見守る便り」
(東京都小平市美園町 ルネこだいら前)
撮影者:田中駿貴さん

募集期間

2023年10月1日(日)~10月31日(火)

※当日消印有効



ルネこだいらホームページ

主催 公益財団法人小平市文化振興財団、小平市
後援 日本郵便株式会社小平郵便局、小平商工会、
小平市写真連盟、小平丸ポスト愛好会、
こだいら観光まちづくり協会
問合せ (公財)小平市文化振興財団
Tel.042-345-5111
Fax.042-345-9951



小平市の「日本一丸ポスト」

「丸いポストのまち こだいら」のシンボルとして、平成21年10月に小平市民文化会館(ルネこだいら)前に設置された大きさが日本一(高さ2メートル余り)の「日本一丸ポスト」。通常のポストとして使用しています。上下に2つの投函口があり、どちらの口からも投函できます。平成21年10月1日の除幕式には、当時FC東京所属の平山相太選手(身長191cm)がゲストで駆けつけてくれ、上の投函口から手紙を投函して周りから拍手を受けていました。なお、このフォトコンテストは日本一丸ポストが設置される前年から始まり、今年で16回目を数えます。

場所:小平市民文化会館(ルネこだいら)前(小平市美園町1丁目)(西武新宿線小平駅南口から徒歩3分)

サイズ(地面から): 頭の天辺 2m77cm、上部投入口 2m10cm、下部投入口 1m44cm、
上部胴体直径 70cm、下部胴体直径 80cm、台座直径 1m50cm

総重量:1150kg 基礎コン量:3㎡

募集要項

【テーマ】国内・外にある丸いポストを題材にした暮らしと風景

- ・2022年1月1日以降に撮影した未発表の作品
(但し、非営利目的とした撮影者本人の個人用ブログ等に掲載したものは可)
- ・私設、模型、塗色等も問いません。
- ・人物を撮影した場合は肖像権が発生するため、必ずその方の承諾を得てください。肖像権侵害等の責任を主催者は負いかねます。

【応募資格】プロ・アマを問いません。

【応募作品サイズ・点数】カラープリント「ハガキ」サイズ(限定)

応募は1人2点まで、入賞は1人1点のみ。

- ・作品裏面(ハガキの表面)に、下記①～⑦を記入(または記入した用紙を貼付)してください。

①作品題名②氏名(ふりがな)③住所④電話番号⑤撮影地(ポストの所在町丁)
⑥撮影年月日(2022年1月1日以降に撮影したものに限り) ⑦応募総点数

- ・応募票はルネこだいらホームページからもダウンロードできます。

- ・組写真は不可。

- ・インクジェットプリンタ出力は可。

- ・デジタルの合成や加工は不可。画質調整レタッチは可。

- ・作品は封書(1点ごとに透明袋に入れてください)で応募のほか、ハガキサイズの印画紙等にプリントした作品での郵送も可。

- ・作品は返却いたしません。

- ・募集要項にそわない作品は、対象外といたします。

【募集期間】2023年10月1日(日)～10月31日(火)※当日消印有効

【審査方法】

当財団が選任する審査員が、応募作品の中からあらかじめ定めた審査基準により、審査会において各賞を決定します。

【審査基準】

- (1)募集テーマに沿っていること
- (2)独創性・オリジナリティがあること
- (3)写真作品として優れていること

【各賞】

金賞1点:5万円 銀賞2点:3万円 銅賞3点:1万円

小平丸ポスト賞1点:1万円 努力賞5点:図書カード

*金賞～努力賞は賞状あり

入選:記念品

- ・入賞作品の第一使用権は、主催者に帰属します。
- ・入賞作品については、小平市、小平市文化振興財団、日本郵便株式会社の出版物、電子メディア等に使用することがあります。
- ・入賞作品については、入賞者からのコメントをいただき、作品展で掲示する予定です。
- ・入賞作品はオリジナル・データ(フィルムは原版、デジタルはCD)を提出していただきます。指定期日までに提出のない場合、入賞は取り消しになる場合があります。

【結果発表】入賞者には2023年11月末までに通知

【作品展】

2024年1月13日(土)～3月31日(日)

*入賞・入選作品のみ、ルネこだいら1階情報ロビーに展示します。

*入賞作品は、ルネこだいらホームページに掲載します。

【応募先】

〒187-0041 東京都小平市美園町 1-8-5 ルネこだいら

「丸いポストのある風景」ポストカードフォトコンテスト 係

*郵送(当日消印有効)または直接持参してください。

*郵送中の事故や破損について主催者は責任を負いかねます。

主催 公益財団法人小平市文化振興財団、小平市

後援 日本郵便株式会社小平郵便局、小平商工会、小平市写真連盟、
小平丸ポスト愛好会、こだいら観光まちづくり協会

問合せ (公財)小平市文化振興財団

Tel.042-345-5111 Fax.042-345-9951

【作品票】

(ふりがな) 題名	応募総点数 点	(ふりがな) 題名	応募総点数 点
撮影場所 (ポストの所在町丁)	撮影 年月日 月 日	撮影場所 (ポストの所在町丁)	撮影 年月日 月 日
(ふりがな) 氏名	電話 番号	(ふりがな) 氏名	電話 番号
住所	〒	住所	〒

※2022年1月1日以降に撮影した未発表の作品であること。また、人物を撮影した場合は肖像権が発生するため、必ずその方の承諾を得てください。肖像権侵害等の責任を主催者は負いかねます。

第18回 ルネこだいら市民ピアノリレー

ベーゼンドルファーを弾こう

大ホールの舞台上、32組の出演者がベーゼンドルファー（ピアノ）をリレー形式で次々と演奏していきます。小さなお子様のかわいい演奏から、上級者の聴きごたえのある演奏まで…。出演者の思いが詰まった演奏をどうぞお聴きください。



2023年 **9月17日(日)**

11:00 開演(10:45 開場)

ルネこだいら大ホール

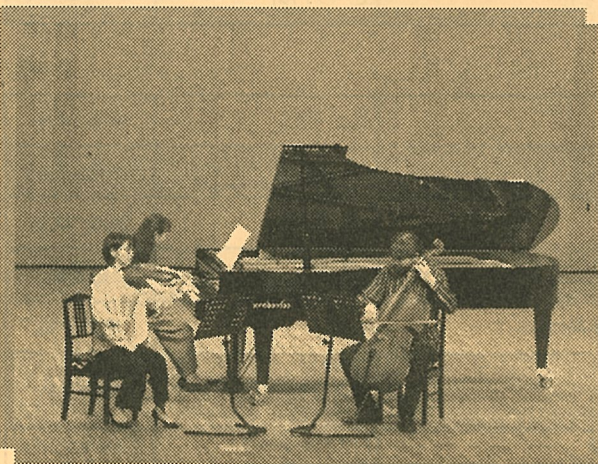
(西武新宿線小平駅南口から徒歩3分)

第1部 初級・中級・アンサンブル 11:00~12:30

休憩 12:30~13:30

第2部 上級 13:30~16:00

(予定)



■料 金：**入場無料(全席自由、入退場自由)** ■出 演：32組(裏面をご覧ください。)

■プログラム：ショパン/華麗なる大円舞曲、ベートーヴェン/ピアノソナタ「熱情」
シューマン/飛翔、アラン・メンケン/パート・オブ・ユア・ワールド ほか

■主催/問合せ：(公財)小平市文化振興財団 TEL042-345-5111 FAX042-345-9951



ルネこだいら
ホームページ

Bösendorfer (ベーゼンドルファー)

スタインウェイ、ベヒシュタインに並ぶ世界3大ピアノのひとつで、1828年にオーストリア、ウィーンにて創業された。作曲家にして超絶技巧のピアニストであったフランツ・リストを始め、現代に至るまでの世界の名ピアニストたちからの絶大な支持を得ている。ルネこだいらにある「モデル290」という機種は、97鍵の鍵盤を持ち(標準は88鍵)、ピアノ最大の音域を持つ。

※出演者の関係者(家族、友人等)以外の方が出演者の許可なく写真・ビデオ撮影、録音等を行うことは禁止します。
※ルネこだいらにはお客様のための駐車場がありません。ご来場には公共交通機関等をご利用ください。
※やむを得ない事情により、演奏者等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

	演奏順	部門	名前	曲目	作曲者名	職業
第1部 11:00 ~ 12:30	1	独奏	勝野 桜子	紡ぎ歌	エルメンライヒ	幼稚園年長
	2	独奏	矢島 碧斗	真夜中の火祭り	平吉毅州	小学1年生
	3	独奏	原田 里奈	トルコ行進曲 やさしい花	ベートーヴェン ブルグミュラー	小学2年生
	4	独奏	三谷 優菜	ワルツ イ短調 (遺作)	ショパン	小学2年生
	5	独奏	碓井 愛子	蝶々	ゲール	小学3年生
	6	独奏	原田 洋子	スティリエヌ	ブルグミュラー	公務員
	7	連弾	堀内 直治 堀内 摂子	「マ・メール・ロワ」から第5曲	モーリス・ラヴェル	会社員 ほか
	8	独奏	内藤 友美	ムーン・リバー	ヘンリー・マンシーニ	会社員
	9	独奏	泉原 智晴	通リゃんせ Forever Love アヴェ・マリア	本居長世 YOSHIKI J.カッチーニ	販売員
	10	独奏	新井 菜都美	もみの木	シベリウス	会社員
	11	独奏	前田 容子	『子供の情景』より「見知らぬ国から」、「不思議な話」、 「鬼ごっこ」、「トロイメライ」	シューマン	会社員
	12	アンサンブル	請地 香代子 (声楽) 新道 美緒 (ピアノ)	音楽に寄せて D547 めえめえ児山羊 (大人のための童謡曲集より)	シューベルト 本居長世作曲 / 岩河智子編作	会社員 ほか
	13	独奏	津田 哲也	24の練習曲から「天使の合唱」 エチュード Op.10-9	ブルグミュラー ショパン	看護師
	14	独奏	渡邊 由佳	ピアノソナタ 第20番 卜長調 Op.49-2	ベートーヴェン	家事
	15	独奏	宮本 香織	エチュード Op.10-12 「革命」	ショパン	会社員
	16	アンサンブル	目時 隆一 (ピアノ) 目時 康子 (フルート)	アンダンテ	モーツァルト	公務員 ほか

第2部 13:30 ~ 16:00	1	独奏	山本 和奏	飛翔 Op.12-2	シューマン	中学2年生
	2	独奏	松田 逢希	ラプソディ Op.79 第2番	ブラームス	中学2年生
	3	独奏	山本 瑞稀	バラード 第1番	ショパン	高校2年生
	4	独奏	北川 佳菜	華麗なる大円舞曲 バガニーニの主題による狂詩曲第18変奏	ショパン ラフマニノフ	自営業
	5	独奏	清水 綾	あるスペインの主題による幻想的ロンド	リスト	専業主婦
	6	独奏	堀川 耕史	ラ・ヴァルス 丸の内サディスティック 長く短い祭	ラヴェル 椎名林檎 椎名林檎	消防吏員
	7	連弾	棚井 裕子 山崎 敏彦	スラブ舞曲 第2集 2番 Op.72-2 ハンガリー舞曲 第1番 WoO.1	ドヴォルザーク ブラームス	非常勤地方公務員 ほか
	8	独奏	堀 弘事	ノクターン No.20 「遺作」 プレリュード Op.3-2 「鐘」	ショパン ラフマニノフ	会社員
	9	独奏	中川 双葉子	ピアノソナタ Op.57 第3楽章「熱情」	ベートーヴェン	主婦
	10	独奏	岩崎 智洋	間奏曲 Op.118-2 平均律クラヴィーア曲集 第1巻より ホ長調	ブラームス バッハ	自営業
	11	連弾	鬼澤 明子 吉川 弘子	シンフォニエッタ Op.49 第4楽章	カプースチン	公務員 ほか
	12	独奏	福代 江理香	バラード 第3番	ショパン	主婦
	13	独奏	大塚 章太	即興曲 Op.90-3	シューベルト	自営業
	14	独奏	伊奈 葉子	幻想曲 Op.17 第3楽章	シューマン	派遣社員
	15	連弾	安川 友美 江藤 志織	パート・オブ・ユア・ワールド 残響散歌	アラン・メンケン 飛内将大	アンサンブルピアニスト、ピアノ講師
	16	独奏	矢倉 三枝子	選帝侯ソナタ 第1番	ベートーヴェン	ピアノ教師

※演奏者等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

未来に残したい

小平景観

BEST 10


投票期間

8/10 - 9/30

100名様に市内特選品プレゼント!!

あなたにとって、未来に残したい景観は何ですか？
荒れ果てた地だった小平が開拓され、そこに生きた人々が長い年月をかけて過ごしてきた証である市内の様々な景観は、当たり前のようにそこにありますが、意識しないとなくなってしまう場合があります。

小平の景観の歴史的意味と価値を再認識し、将来に向けてこれらの景観を残していくために、市民の皆さんと共に「小平景観ベスト10」を選定します。ぜひ投票して下さい。



どなたでもご参加
いただけます！

投票方法

パンフレットに付いているはがき
またはWebから投票できます。
下記のQRコードから投票サイトに
アクセスして、投票してください。

パンフレットは当協会や市役所・東西出張所・図書館・公民館・地域センター等の市内公共施設に置いてあります。



候補地説明



ボランティアガイドさんが選んだ
候補地(17箇所)から
3つ、お選びください。

主催・問い合わせ先：一般社団法人 こだいら観光まちづくり協会

Tel: 042-312-3954 E-mail: info@kodaira-tourism.com

この事業は、「(公財) 東京観光財団 観光まちづくり支援事業助成金」を活用して実施しています。

中央エリアの整備 に関する市民説明会

老朽化の進む、中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館の複合化のほか、中央エリアに点在している行政機能（本庁舎・中央図書館・健康センター）を一体的に捉えなおし、憩いの場、市民同士の交流をつくりだすことを目指した整備を検討しています。

市民の皆様に参加いただきながら作成した、ひろば設計案・新建物設計案（令和5年9月時点）等についての市民説明会を開催します！

開催日時・場所

令和5年9月16日(土) 9:30～10:40

会場：福祉会館 小ホール（4階） 定員：50人

設計等業務委託事業者から建築家の隈研吾氏が登壇します。説明会の模様は後日、YouTubeで配信を予定しています。

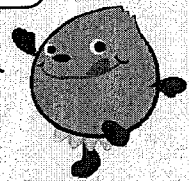
◇申込み◇

9月6日(水)から14日(木)の正午までに、住所、氏名、連絡先を電話または電子メールで申込み先へ（先着順。定員に達し次第、受付は終了します。参加の可否は、後日連絡します。）

※手話通訳あります。

【お問合せ・申込み先】
小平市小川町2-1333 小平市役所
企画政策部 公共施設マネジメント課
TEL.042-346-9557
E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp

いつまでもわくわくする場をみんなで創ろう



中央エリアの整備に関するオープンハウス^(*)

(*) オープンハウス…パネル展示等により情報提供をします。職員が常駐します。

老朽化の進む、中央公民館・健康福祉事務センター・福社会館の複合化のほか、中央エリアに点在している行政機能（本庁舎・中央図書館・健康センター）を一体的に捉えなおし、憩いの場、市民同士の交流をつくりだすことを目指した整備を検討しています。

「中央エリアの整備」について、現在、「隈研吾建築都市設計事務所」と共に設計案の検討を進めています。

市民の皆様にご参加いただきながら検討した、整備の基本的な内容などを展示します。

ご都合がよい時間に、お気軽にお立ち寄りください！

会場では、アンケートも行います。

9/22 (金)
14時～20時

9/23 (土)
9時～16時

中央公民館 ホール
※駐車場あり

《問合せ先》

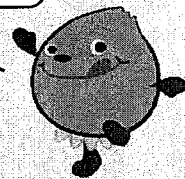
小平市企画政策部

公共施設マネジメント課

電話：042-346-9557

メール：facility-mg@city.kodaira.lg.jp

いつまでもわくわくする場をみんなで創ろう



中央エリアの整備^(*) に関するアンケート

(*) 中央エリアの整備…中央公民館、健康福祉事務センター
及び福社会館の複合化等

9/22 (金) 14時 ~ 10/10 (火) 17時

「中央エリアの整備」について、現在、「隈研吾建築都市設計事務所」と共に設計案の検討を進めています。

整備の基本的な内容について、ご意見をうかがうアンケートを実施しますので、皆様の声をぜひ、お聞かせください！

方法

- **WEBでの提出**：小平市ホームページ内のアンケートフォーム（下記QR）で回答するか、所定のアンケート用紙を小平市ホームページからダウンロードの上、電子メールからも送信できます。
- **紙での提出**：所定のアンケート用紙を持参、または、郵送・ファクシミリで送付してください。

※所定のアンケート用紙と回収ボックスは、
中央公民館、健康福祉事務センター、福社会館、
中央図書館、健康センター、公共施設マネジメント課（市役所2階）
に設置しています。

《問合せ先》

小平市企画政策部
公共施設マネジメント課
電話：042-346-9557
FAX：042-346-9513
メール：facility-mg@city.kodaira.lg.jp

ウェブ上の
アンケートフォーム
(QR) はこちら



URL → <https://logoform.jp/form/exdH/353555>